



ミノルタ千代光会 会報 No.160

目次 : No. 160

2023年度秋の行事	1-3
会員便り	4
各地区の総会のご案内	5
理事会便り	5
事務局からお知らせ	5-6
追悼の辞	5-6

2023年度 各地区の秋の行事

〈関東地区〉 10月19日
品川プリンスホテルにて
「懇親会」 11名参加



〈中部地区〉 10月26日
「天竜浜名湖鉄道で行くリゾートホテルのランチバイキング」 24名参加



〈関西地区〉11月8日 「海遊館と大阪港クルーズ・食事会」 37名参加



2023年度 各地区の秋の行事報告

《関東地区》

10月19日 11名参加

品川プリンスホテルにて
「懇親会」

10月19日12：00～14：00 品川プリンホテル和食会席にて懇親会を開催しました。関東地区会員58名中11名（西代表理事は急用にて欠席）参加でした。

メール会員37名、はがき会員21名のうち併せて40名（69%）から出欠の回答は来ましたが、出席者数は伸びず19%でした。（理事を除いた参加者数は9名）

それでも料理の内容も、会場の雰囲気も良く、また加藤久雄氏から一部の会員の似顔イラストが配布され「これは誰だ？ あっわかった！ ○さんだ！」等と和気藹々の楽しい時間になりました。

最後に会員の方から理事へ「参加者を増やすべく個人への勧誘をしてほしい」との要望が出ましたが、



理事から「逆に皆さんが元の仲間の方へお誘いを掛けて頂くようお願いしたい」とお願いしました。

（関東地区 事務局記）

《中部地区》

10月26日 24名参加

「天竜浜名湖鉄道で行くリゾートホテルのランチバイキング」
於・浜名湖レイクサイドプラザ

新所原駅からスタートする天竜浜名湖鉄道

で、天候にも恵まれ、ちょうど収穫前の色付き始めた「三ヶ日みかん」の畑を見ながら、のんびりとローカル鉄道を楽しみ、リゾート



ホテルまで移動しました。

ホテルでは10時30分からパターゴルフと卓球に分かれ、ランチまでにお腹を空かせようと、張り切つてスタートしましたが、パターゴルフは荒れ気味のコースに皆さん大苦戦、卓球も球拾いに右往左往しつつも、

で、のどを潤していただきました。

各テーブルではモグモグしながら、近況や昔話、体調面など楽しく歓談できました。

ランチの後は、天然温泉の大浴場と露天風呂でのんびり汗を流し、それぞれ帰路につきました。

（中部地区 事務局記）

（次のページに続く）



楽しいひと時をすごせました。お腹が空いた頃に、全員でランチバイキング会場へ移動し、飲み放題で会費のものを取ろうと、生ビールをグビグビとおいしそうに何杯もお代わりする方も・・・車の方はソフトドリンク飲み放題



《関西地区》

11月8日 37名参加
「海遊館と大阪港クルーズ・
食事会」

11月8日（水）素晴らしい快晴の秋の下、午後1時半に「海遊館」のチケット売り場前広場に集合した。事務局から当日のスケジュールに付いての説明を聞いた後入場券を受け取り海遊館に入った。

天井で魚が泳ぐ姿を見ながらのアクアゲートを通った後エスカレーターで最上階の8階に上がり、海遊館のコンセプト（すべてのものは、つながっている。「地球とそこに生きるすべての生き物は、互いに作用しあう、ひとつの生命体である。」）によって構成された展示に沿った「日本の森」からツアーが始まる。

順路は日本の森、アリューシャン列島、モンタレー湾、パナマ湾、エクアドル熱帯雨林、南極大陸等に生息する魚類、動物類の常設展示を見ながら7階から徐々に下り、6階からは目玉のジンベエザメや巨大なエイのマンタ等が泳ぐ太平洋の巨大な水槽の周りを回りながら3階まで下りて来た。途中ではイワシやイカの群れが泳ぐ水槽も見られた。



また、巨大な水槽の水圧を守る透明な壁が30cmのアクリルガラスで出来ている事を見せる展示が有り驚いた。3階から下に降りると各種クラゲが幻想的な姿を見せる「海月銀河」と「北極圏」の生物を見て海遊館のツアーは終わった。

見学客には外国人特にアジア系の人が多かったように思える。外に出ると見学時間を持て余した会員もかなりおられてベンチに腰掛けて談笑していた。

次のイベントはサンタマリア号（コロンブスが新大陸発見の大航海の時の旗艦を模して約2倍の規模で建造された帆船）による大阪湾クルーズで15時45分に集合、乗船券を受け取って乗船した。船上ではサンタ



マリア号の説明を聞きながら16時の出航を待った。

まだ日が高くまぶしい中、近くの桟橋に停泊していた大きなクルーズ船の脇を通過しながらクルーズが始まり、ハーバービレッジの巨大な観覧車やクルーズ船の写真、会員同士がお互いに記念撮影を撮りながら楽

しんだ。

遠くにはUSJ、大阪・関西万博の建設予定地、大阪府咲洲庁舎が見え、あべのハルカスもかすんで見られ夕日が赤く輝く中、約45分間のクルーズが終わった。

クルーズの後は天保山マーケットプレース内のトルコ料理店「イスタンブル・テーブル」で世界3大料理の一つと言われているトルコ料理とドイツビールを味わいながらの懇親会が開かれた。

懇親会は4名でテーブルを囲む形式、料理はチキンケバブとサラダを盛り合わせたワンプレート、ケバブはトルコ料理の代表的な炭火焼きで調理されたもの。他にビールのお供としてイカリング、ポテトフライが出された。デザートは珍しい伸びるアイスリムでした。料理を堪能した後、全員での記念撮影、会長、副会長の締め挨拶でお開きとなった。

今回は旅行代理店に頼まなくて実施したが、事務局の事前準備が良くて滞りなく済ませる事が出来た。お世話いただいた事務局の皆様有難うございました。

（関西地区 阿部治男記）

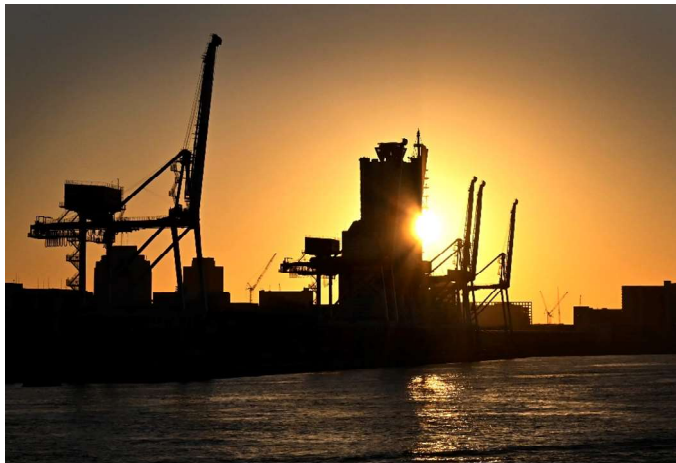


関西地区会員 藤吉修忠さん

「関西地区秋の行事に参加して」

千代光会の行事に久し振りに参加させて頂き、楽しく過ごさせて頂きました。
子ども顔負けの遠足気分を味わえました。旧知の仲間とも歓談出来まして鋭気を養えました。
殊に写真好きの僕はカメラを絶えず携行し馬鹿丸出しでしたが、色々となツプも写せました。
また何処かのコンテストに出せればいいのですが……。
因みに海遊館で撮った「甚平鮫」とサンタ・マリア号船上から撮った「大阪湾落日」の二作品を紹介させて頂きます。

甚平鮫



大阪湾落日

関西地区会員 加納隆司さん

「趣味の紹介です」

加納さんは、在職時は、堺工場・狭山工場でレンズ関係のお仕事をされておられました。
11月8日の関西地区秋の行事に参加されていた時にお話を聞き、このようなご趣味をお持ちのことを初めて知りました。
定年後、ご趣味として彫刻刀で小さなお面をはじめ色々な「根付」を彫って居られます。1個彫り上げるには大体一カ月ほどを要しておられるとお話でした。柘植の木にコツコツと丹念に緻密に彫り上げて、表面を特殊なペーパーで磨き仕上げられた作品は、素人の粋を越えた立派な作品でした。
「これなら十分販売できますね!」とお話すると「あくまで趣味の領域ですよ!」と笑っておられました。



写真上部中央のエンドウ豆は、中の豆一個一個が独立して彫り上げられています。

余談になりますが、KMが150周年を記念して発売したα-7000などのカプセルトイ4種類を持参されておられ、「娘さんが買って来てくれた」と喜んで見せて頂きました。

(HP担当者記)

2023年度 ミノルタ千代光会 【総会】

各地区の日程(予定) ご案内

《関西地区》

日時：3月6日(水)

場所：新阪急ホテル
2階宴会場「花の間」

総会：11:00～11:40

懇親会：11:40～14:30

ご案内：案内状(総会および
フォトギャラリー)を同封し
ています。

「フォトギャラリー」も例年
通り実施予定ですのでご参加
よろしく願います。

《関東地区》

日時：3月8日(金)

場所：品川プリンスホテル内
品川大飯店(中華料理店)

総会：12:00～
(11:30受付開始)

懇親会 13:30～15:00

ご案内：1月下旬にメールま
たはハガキにてご案内してい
ます。

《中部地区》

日時：3月9日(土)

場所：サーラプラザ豊川
(JR豊川駅徒歩5分)

総会：11:00～11:50

懇親会：12:00～14:30

ご案内：2月初めころに往復
ハガキにて案内し、出欠を
確認いたします。

事務局からお知らせ

新入会員のお知らせ

今回は該当の方なし

【会員状況】

1月16日現在

関西地区〔482名〕

中部地区〔201名〕

関東地区〔58名〕

合計〔741名〕



この夏コロナ禍明けの兆しが見えてきた7月に、数年前より病身の奥様の看病で忙しいとのお話は聞いていたのですが、気晴らしも必要だと考え、久しぶりにお酒好きの森久さんに飲み会のお誘いをしたところ、待っていましたとばかりの明るい返答がありました。8月に実施した食事会では、元気いっぱいに談笑されていたのに、11月13日に突然届いた娘さんからの計報には本当にびっくりしました。世界初のオートフォーカス一眼レフカメラ【α17000】生産上げ時、森久さんは組立部門次長を務められ、その厳しい

森久 信雄さん

11月13日死去

追悼の辞

理事会便り

11月理事会(WEB会議)

- ◇中期活動方針(案)について
- ◇会則改訂について
- ◇高野山合祀者取扱いについて
- ◇高野山慰霊祭報告
- ◇各地区行事
- 他

12月理事会

- ◇2023年度各地区総会の日程等報告
- ◇関西地区議題
 - ・2023年度総会について
 - ・2024年度の行事および高野山慰霊祭について意見交換
- 他

1月理事会(WEB会議)

- ◇2024年度活動方針(案)について
- ◇2024年度予算編成について
- ◇会則改訂について
- ◇高野山合祀者取扱いについて
- ◇関西地区議題
 - 2023年度総会について
- 他



おめでとうございます

田=中部地区会員
 園=関東地区会員
 無印=関西地区会員

<古稀>

11月 林 仁司
 12月 鈴木 栄次 行本 智 田 森藤 幸雄
 岡田 隆男 中島 栄吉 北尾 浩一
 1月 萩山 正男 酒井 均 田 田中 敏文
 足立 雅彦

<喜寿>

12月 多賀 進 田 仲野 正幸
 1月 武部 馨 田 伊東 勤 園 丹羽 正武
 山口 順平 石倉 昌芳 田 橋本 武史 田
 石黒 好行 田

<傘寿>

12月 島津 博義 葛城 衛 河野 盾臣 田
 1月 宮本 隆良 長田 三男 湯浅 良男
 朝倉 實 田

<米寿>

12月 田嶋 英雄 山下 重忠 中野 正文
 土井 保彦
 1月 中野 一成 吉村 信雄

<卒寿>

12月 小田 勇 田
 1月 梶山 繁 衣笠 義晴 伊井 栄市
 中西 啓祐

対象者：11月16日から1月30日生まれの方

事務局からお知らせ

お悔やみ申し上げます

森田 忠男	2022年 4月上旬
細川 照夫	2023年 2月 1日
保富 英雄	2023年 6月21日
松本 昌信	2023年 8月19日
山田 哲郎	2022年10月 3日
谷口 碩彦	2023年11月 2日
森久 信雄	2023年11月13日
岡村 正明	2023年12月16日

スケジュールの中、類稀な強いリーダーシップと率先垂範で課内のみならず、堺工場全体を率いて生産達成に導かれました。増産対応で調整機能力が一時的に不足する事態になり、徹夜での作業が必至となった際には森久さんも、自ら調整機工程に入って作業されていたことを印象深く覚えていきます。

仕事以外では、忙しい時期にでも、毎週の様子に有志を集め開いていた、お酒が大好きな森久さんの宴会での姿が思い出されます。

閉会時にはいつも♪同期の桜や六甲おろし♪を先導されました。もうこの迫力ある歌が聞けないのが残念です。いえいえ、これからはあちらで、昔の仲間を集めて歌われているに違いありません。

心よりご冥福をお祈りいたします。

(中出 忠之)

松本 昌信さん

8月19日死去

1956年入社 1995年退職
 現役時代は商品部でのカメラ出荷調整等の業務に従事されました。さらにミノルタ千代光会の役員として1999年から評議員、2003年から理事、2005年から2007年までは監事として合計10年間ミノルタ千代光会の運営に携わってくださいました。

趣味として、小さな鉢に色々な種類のかわいらしい山野草を育て楽しんでおられ、尼崎市の緑園では講師として栽培の指導もし、また「小品盆栽山草会」を設立し、会長として盆栽や山野草の栽培、管理を通じて会員相互の親睦に力を注いでおられました。

心よりご冥福をお祈りいたします。

(三原 淑子)

